

平成 2 5 年

高 松 市 教 育 委 員 会 3 月 定 例 会

会 議 録 (抄 本)

3月28日(木)開会

3月28日(木)閉会

出席委員			
委員長	神 内 仁		
委員	児 玉 令 江 子		
	木 場 巳 男		
教育長	松 井 等		
欠席委員			
委員	藤 本 英 子		
説明のため会議に出席した者等			
教育局長	伊 佐 良 士 郎		
教育局次長 総務課長事務取扱	藤 本 行 治		
教育局次長 文化財課長事務取扱	藤 井 雄 三		
学校教育課長	森 本 順 二		
高松第一高等学校事務長	白 井 健 司		
こども園運営課長	岡 田 眞 介		
美術館美術課主幹	山 崎 郁 代		
高松第一高等学校教頭	森 雅 登		
こども園運営課副主幹	遠 藤 智 子		
総務課長補佐	諏 訪 真 史		
総務課総務係長	鍵 山 哲 典		
会議録署名委員	木 場 巳 男		
事務局担当書記	出 上 達 也		

【特記事項】 傍聴人なし

議 事 日 程（3月定例会）

日程第1 2月定例会会議録承認について

日程第2 議案第15号 平成25年度教育行政の重点施策について

日程第3 報告事項

- 1 平成25年第1回高松市議会定例会追加提出議案に対する意見の申し出について
- 2 平成25年第1回高松市議会定例会について
- 3 高松市高等学校等入学準備金貸付および高松市奨学生の選考結果について
- 4 平成25年度「教育指針―確かな学力と豊かな心をはぐくみ 夢にむかってたくましく生きる人づくり―」について
- 5 「問題行動等対応マニュアル改訂版」の配布および保護者用啓発資料「大切な子どもに向き合い、支えよう！」の配布について
- 6 スーパー・サイエンス・ハイスクール（SSH）の平成24年度研究成果の報告について
- 7 高松っ子いきいきプランの活用について
- 8 高松市美術館改修基本計画（案）について

【平成25年3月28日（木） 議 事 内 容】

午前9時30分 開会

委員長が、会議録の署名委員に木場委員を指名。

日程第1 2月定例会会議録承認について

委員長が、2月定例会会議録承認について各委員に諮り、原案のとおり可決。

日程第2 議案第15号

議案第15号 「平成25年度教育行政の重点施策について」

総務課長から、平成25年度教育行政の重点施策の内容について説明。

<質疑>

(発言する者なし)

委員長が、各委員に諮り、原案のとおり可決。

日程第3 報告事項

報告事項1 「平成25年第1回高松市議会定例会追加提出議案に対する意見の申し出について」

総務課長から、市長より意見聴取のあった平成25年第1回高松市議会定例会追加提出議案に対する意見について、教育長の代決により「意見は特になし」旨で回答したことについて報告。

<質疑>

- 委員 要保護および準要保護児童就学奨励費について、減額になっており、補正事由に対象者が予定を下回ったためと記載されていますが、学校現場で対象者が減っているのでしょうか。
- 学校教育課長 平成9年から24年までの対象者の推移としては、1%前後の増加傾向にありますが、予算編成時の見込みよりは少なかったため、減額補正になりました。
- 教育長 国からの補助を受けて、中学校における部活動の経費等を対象としていますが、対象を最低限度の額としているため、国からの補助が余ってしまっている訳です。そこはもっと活用できるように今後見直しする必要があると思っています。しかし、保護を受けている者とそうでない者とのバランスを考える必要もあり、難しい面もあります。
- 委員 保護を受けている者は部活動ができないとの声も耳にしている、学校現場とずれていると感じました。
- 委員長 予算の有効な使い方を考えるということだと思います。

報告事項2 「平成25年第1回高松市議会定例会について」

教育局長から、平成25年第1回高松市議会定例会での教育委員会関係の質問および答弁について報告。

<質疑>

- 委員 スクールソーシャルワーカーはどのような資格を持っているのでしょうか。
- 学校教育課長 香川県社会福祉士会から派遣されている社会福祉士です。
- 委員 常駐しているのでしょうか。
- 学校教育課長 一人で複数校を受け持っていますので、常駐はしていません。
- 教育長 今年度は6人でしたが、来年度は8人に増やします。

- 委員 効果は現れていますか。
- 教育長 学校ごとに聞かなければ詳細は分かりませんが，国も自治体への補助という形で取組みを始めました。
- 委員 学校給食における地産地消の質問が何度も出ていますが，香川県ではそれほど地場産物が生産されていませんし，金銭的にも給食に出せる額には収まりません。
- 教育局長 県内産の野菜を使おうと努めています。
- 委員長 給食に関連して，アレルギーの質問はありませんでしたか。
- 教育局長 給食場のセンター化に伴うアレルギー対応の質問はありましたが，事故に関連しての質問はありませんでした。
- 委員長 調布市で起こった事故についてですが，すぐに注射を打てばよかったのに遅くなったのが，死に繋がった原因のようです。気をつけなければならない子どもが高松市でも数人いたと思いますので，適切な対応が必要だと思います。しかし，注射を打つにも研修を行うことが大事であり，また，教師も注射を打つことが許されていますので，打たなかったことへの批判が出ることも考えられます。
- 教育長 担任教諭だけ認識していて，それ以外の職員に情報が伝わっていないのも問題ですので，情報の共有も重要だと思います。

報告事項3 「高松市高等学校等入学準備金貸付および高松市奨学生の選考結果について」

学校教育課長から，高松市高等学校等入学準備金貸付および高松市奨学生の選考結果について報告。

<質疑>

(発言する者なし)

報告事項4 「平成25年度「教育指針―確かな学力と豊かな心をはぐくみ 夢にむかってたくましく生きる人づくり―」について」

学校教育課長から、平成25年度「教育指針―確かな学力と豊かな心をはぐくみ 夢にむかってたくましく生きる人づくり―」の内容について報告。

<質疑>

- 委員 去年までの「管理の重点、指導の重点」から変更になった大きな理由があるのでしょうか。
- 教育長 過去にもこのような指針的なものがあったのですが、その量の多さから現場の教員がしっかり読み込むことができないという問題があり、要点を絞った「管理の重点、指導の重点」に変更した経緯があります。しかし、中核市への移行や合併もあり、市の学校教育における指針を明確に文章に表す必要があると考えたのが一つの理由です。重要な点を太字で表すことによって、過去にあった問題も解決できるのではないかと考えています。また、市全体として、各校共通して進めて行ってほしい事業を先生や保護者が認識できるようにも強調しています。

報告事項5 「「問題行動等対応マニュアル改訂版」の配布および保護者用啓発資料「大切な子どもに向き合い、支えよう！」の配布について」

学校教育課長から、「問題行動等対応マニュアル改訂版」および保護者用啓発資料「大切な子どもに向き合い、支えよう！」の内容について報告。

<質疑>

- 委員 保護者用啓発資料は、保護者からの相談もこれがあれば全て解決できるぐらい内容がとてもよいと思いますので、色のついた紙に印刷するなどして目立たせ

て、確実に保護者の手元に届けてほしいと思います。

- 委員 「学校的话题を避けようとし、友達の話をしない」との記載がありますが、これはパソコンの影響が大きいと思います。
- 委員長 先生も学校以外の相談先を知っておく必要があると思います。

報告事項6 「スーパー・サイエンス・ハイスクール（SSH）の平成24年度研究成果の報告について」

高松第一高等学校教頭から、国の指定を受けて取り組んでいるスーパー・サイエンス・ハイスクール事業の平成24年度研究成果について報告。

<質疑>

- 委員 授業はパワーポイントと電子黒板とどちらを使っているのでしょうか。
- 高松第一高等学校教頭 電子黒板もたまに使います。
- 委員 パワーポイントが主流になっているので、電子黒板の方がおもしろい、もっと電子黒板を使った方が良いとの意見を聞きました。また、理系の生徒が増えたと思います。
- 高松第一高等学校教頭 この事業の成果だと認識しています。また、課題研究は以前は放課後行っていましたが、授業に組み込んだのでより充実したのではないかと考えています。
- 教育長 理科振興だけでなく、英語教育の方も進めて行ってほしいと思います。
- 高松第一高等学校教頭 国際文科コースも今年は入学希望者が増えまして、特別理科コースの取組みに刺激を受けて、教師も色々な活動をしているようです。

報告事項7 「高松っ子いきいきプランの活用について」

こども園運営課長から、高松っ子いきいきプランの活用方法について報告。

<質疑>

- 委員 自分で排泄する習慣を身につけさせるのは、本来、親の役目であり、保育所が担っている現状を見ると悲しくなります。
- こども園運営課長 経済的理由から0歳児から預ける保護者も増えているのが現状です。受け入れる容量も限られていますので、待機児童の増加にも繋がるような課題になっています。
- 委員 親よりも保育士と過ごす時間の方が長くなっていると思います。
- 委員 高校生も子育ての体験をするというのがあったらいいと感じました。
- こども園運営課長 今年度は職員の関係でできませんでしたが、保育所に出向いて子育て体験をしています。
- 委員長 発達障害の医学的な分類が去年から変更になっていて、1歳半健診で十数%も発達障害と診断が出たところもあるようです。そういう子どもは言語系統において発達しにくく、人との関わりがうまくできないのですが、2歳・3歳まで待つのではなく、できるだけ早期に対応しなければ、将来的に様々な問題に繋がります。そういった新しい情報を現場の保育士等に伝えてほしいと思います。

報告事項8 「高松市美術館改修基本計画（案）について」

美術館美術課主幹から、高松市美術館改修基本計画（案）について報告。

<質疑>

- 委員 1階の喫茶室は営業していないのでしょうか。
- 美術館美術課主幹 平成22年度に公募しましたが、応募がなく、営業していた店も辞退したので、現在、休室中です。
- 委員 煙を出してはいけないなどの規制があり、なかなか難しいようです。

午前 11 時 35 分 閉会

議決事項

「平成 25 年度教育行政の重点施策について」